

MIZUHO

瀬木学園だより

学校法人 瀬木学園

愛知みずほ大学・大学院

愛知みずほ短期大学

愛知みずほ大学瑞穂高等学校



Summer
2026

Vol.44

「とっておきMIZUHO」(大学・短大)	1・2・3
「新生MIZUHO」(高校・短大)	4
「耳よりMIZUHO」(大学)	4
「発健(見)MIZUHO」(大学)	5
「INFO MIZUHO」(短大)	5
「瑞想録」	5



からだ
次世代型
カロリー計算
1

今号は、大学・短大
のオープンキャンパスの
様子を特集でご紹介。
最終面ではこの地方在住なら
知らない人はいないレジェンド
が登場します。また、学園の最
新情報も満載です。どうぞ
お楽しみください。

からだ
以心伝心
ジェスチャー
2



とっておき
MIZUHO

「わくわく」が止まらない



今回の「とっておき」は、「紙上オープンキャンパス」です。それぞれ「わくわくすぎるよ!」(大学)、「みずほの学びを体験しよう!」(短大)をテーマに開催されたオープンキャンパスの様子をご紹介します。さあ、紙上体験の始まりです。「わくわく」が止まらない「学び」のプログラムをどうぞ!

WELCOME



全体説明



司会・進行は
学生スタッフが担当

オリエンテーション



コース説明





「わくわく体験」



にぎわう会場(2号館3階)



数字でわかる
ストレスチェック



逆さなぞりレース
(鏡映描写)



かけ引き
バランス対決



葛藤チャレンジ
(反転メガネ)



葛藤チャレンジ
(反転メガネ)



ドキドキ
救命体験



ディスク
ストラックアウト

4つのエリアに
12のブース



短大

「体験授業」



短大

「キャンパスツアー」

短大

「個別相談」



オープンキャンパス (大学・短大) これからの予定 (夏季)

大学 7月11日(土)／8月8日(土)／8月22日(土)／9月19日(土)
短大 7月11日(土)／7月25日(土)／8月15日(土)

詳しくはこちらでチェック!



86年目の新たな一歩

黒川修一 愛知みずほ大学瑞穂高等学校第11代校長就任

黒川修一
第11代校長



本年度より、愛知みずほ大学瑞穂高等学校第10代小川八郎校長の後任として、着任いたしました。昭和14年12月6日に、本校の前身である「瑞穂高等女学校」が創立され、本年度開校86年目を迎える、歴史と伝統ある愛知みずほ大学瑞穂高等学校の校長を拝命し、その重責に身の引き締まる思いであります。本校の益々の発展のために、保護者の皆様、教職員と心をつなげて努めてまいります。

本校は、教育理念として、「健への志」を掲げ、教育目標には、「知・徳・体の調和がとれ、未来をたくましく生きぬく気力あふれる人間の育成」を使命とし、「自ら考え、自ら行動する人」、「広い視野に立ち、たゆみなく努力する人」、「敬愛の心を重んじ、進んで協力する人」、「心身の健康に関心を持ち、健康の保持増進に努める人」の育成を掲げています。

本校生徒が、学習や部活動、生徒会活動、学校行事など、何事にも自主的・自律的に活動し、自己の全能力を発揮させ、自身の成長に努めるとともに、瑞穂高校の歴史と伝統を繋ぐべく、生き生きと充実した高校生活を送ることを期待しています。そして、本校での学びを通して、将来、自己の思いを叶えるとともに、社会全体の幸福と持続可能な発展に寄与できるよう仲間と切磋琢磨してほしいと願います。

同窓会や地域の皆様の御支援のもと、瑞穂高校生が躍動することを大いに期待して、教職員一同で生徒に寄り添い、導いてまいります。

学びと将来性を広げる新名称 生活文化専攻コース名改称(短大)

生活文化専攻の養護教諭コースとオフィス総合コースの名称が令和9年度から以下のとおり変わります。

養護教諭コース

オフィス総合コース

養護教育
コース

ライフデザイン
コース

【改称の趣旨と想定される効果】

両コースとも職種名や特定の業務に縛りのない普遍的名称へ改め、進路多様性と将来適合性を高めます。このことにより、養護教育コースでは、卒業後の活躍の場が学校教育に限定されるという従前の名称から生じる誤解を回避することができます。そのため、地域の子どもも支援職までを視野に入れた学びが期待できます。また、ライフデザインコースは事務処理能力に限らず、人と組織を支えるコミュニケーション力と情報活用力を養い、一般事務、医療事務のほか、受付、総務、地域連携などを視野に入れた多様な進路選択が可能になります。



耳より
MIZUHO

小さいけれど耳よりな話題をご紹介します

今回はクイズを1つ。今年度から大学のシラバスには授業の内容を学生に分かりやすく知ってもらうための「ポピュラーネーム」がつけられました。では、次のポピュラーネームは、どの授業のものかA～Dの選択肢から選んでください。答えは最終面でご紹介。

【ポピュラーネーム】あなたの「ふつう」は世界で通じる？

【授業名】 **A**「社会生活と法」 **B**「市民社会論」 **C**「健康生活」 **D**「共生文化論」

Newspaper



発健(見) MIZUHO

熱中症をめぐり立浪和義さんとトークセッション(大学)

豊田市主催のイベントで「みずほ」を「発健(見)」。5月9日(土)の午後、豊田市産業文化センター小ホールを会場に開かれた「立浪和義さんと熱中症を学ぼう」に、大学の刑部純平講師が招かれました。刑部先生は、日本生気象学会「熱中症予防研究委員会」委員でもあり、専門家の立場から「からだの仕組みから学ぶ熱中症の予防法と応急処置」のテーマで講演。そのあと、立浪氏とトークセッションを行いました。

ほぼ満席の会場にはドラゴンズのユニフォームを着た参加者も見受けられ、講演に先立つ挨拶では太田稔彦市長が「立浪さんに『熱中症』?」と軽妙なトークも披露。立浪氏のフレンドリーな人柄も相まって始終、和やかな雰囲気の中で進行了。予定時間の2時間があっという間に感じられる充実したイベントとなりました。

個人的にも普段、大学では見られない刑部先生の緊張した面持ちも拝見できて貴重な時間でした。刑部先生、お疲れ様でした。



INFO MIZUHO

卒業生のみなさんへ ミニ同窓会のお知らせ(短大)

同窓会瑞葉会主催「卒業生と在学生との交流会」を開催します。本交流会は毎年、好評で、今年度も開催する運びとなりました。卒業生と在学生が世代を超えて交流できる貴重な機会です。昨年大好評だったビンゴ大会も開催します。多くの方のご参加をお待ちしています。

卒業生と在学生との交流会

【日時】 令和8年11月28日(土)13:00~15:00

【会場】 愛知みずほ短期大学1号館

【会費】 無料

お申込みはこちらから

☆11月13日(金)まで



昨年の様子
(ビンゴ大会)



● 瑞 想 録 ●

大学・短大のオープンキャンパスには何度もお邪魔していますが、毎回、感心するのは学生スタッフの活躍です。準備、運営、後片付けの業務を手際よく、そして澁滞とこなしていく。これから大学・短大への進学を考える参加者にとって、年齢的にも身近である学生たちが主体となって創り上げたオープンキャンパスだからこそ、参加者にとって魅力的な内容になっているのでしょう。参加者から「また来た」という声を度々、耳にします。リピートしたくなる魅力があればこそでしょう。



★「耳よりMIZUHO」(5ページ)の正解は、Dの「共生文化論」でした